

# 五峡の子

学校だより 9月号  
荒川区立第五峡田小学校  
校長 出井 玲子  
令和3年9月1日(水)  
TEL 3892-9515  
五峡小ホームページ

<http://www.aen.arakawa.tokyo.jp/DAI5HAKETA-E/>

【学校教育目標】 「かしこい子」 「やさしい子」 「たくましい子」

## 2学期のスタートにあたって

校長 出井 玲子



夏休み、ご家庭や地域での子供たちの見守りありがとうございました。

この夏、新型コロナウイルス感染症拡大の心配を抱えながら開催された東京オリンピック、開催中のパラリンピック。期待や応援の気持ちをどう向けたらよいか悩んだのは、私だけではなかったのではないのでしょうか。そこに風穴を開けたのは、選手たちの「挑む姿」や心に染みる言葉と表情でした。「開催への心配があることは知っていますが、我々選手の姿を見て、何か心に残る瞬間があれば、本当に光栄に思います」（柔道男子73kg級優勝 大野将平選手）に代表される、選手たちの大会開催への感謝や戦うことの誇りを示す言葉に、私は心動かされました。そして、選手のこれまでの努力に思いを馳せ、自然に応援しようと思う気持ちになりました。

パラリンピックのシンボル“スリー・アギトス”には、「困難にあきらめずに挑戦し続ける」という意味があります。世界の国旗の色として一番使われている三色 赤・青・緑は、ブルーインパルスのスモークカラーでもありました。チームで戦う車椅子ラグビー、障害の状況によって泳ぎ方が違うパラ水泳、聴覚を研ぎすまして戦うゴールボールなど、教科書もガイドブックもない戦いにパラアスリート自身がやり方を生み出して挑戦していく姿は目を見張るばかりでした。本校でご指導くださった、パラ陸上の高田千明選手も幅跳びで日本記録を更新されました。

本校では、これまで行ってきたオリンピック・パラリンピック学習も含めて、「共生社会の実現」や「無限の可能性への挑戦」などを今後の学びに生かしていきたいと思います。

2学期は1年間で一番長い学期です。11月20日(土)には、創立90周年記念式典があります。予定した活動が変更になることもあるかもしれませんが、これまでに増して感染症予防に努め、安全・安心な教育活動を工夫して行って参ります。

引き続きご家庭や地域の皆様のご協力をいただき、今学期もよろしくお願いたします。

### 防災教育について ～「防災月間」の取組として～

「東京防災」は、様々な災害のときに、自分たちの身を守る力を付けるための防災アクション(行動)を紹介した本です。

「防災ノート」は災害について学校やお家で学び考え、防災行動につなげるために使うノートです。

「東京マイ・タイムライン」は風水害からの避難に必要な知識を得ながら避難行動を計画するものです。家族で話し合っ  
てマイ・タイムラインシートを作成しましょう。

